

令和3年度生麦地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

歴史を大切にしている地区であります。年間を通じ、数々の伝統行事があり、地域の方々が一丸となって町を盛り上げています。伝統行事を通して、若い世代へ伝統を継承することにより、住民同士がつながり、様々な世代が交流するきっかけとなっています。また、地域に愛着を持っていらっしゃる方も多く、向こう三軒両隣の関係や、地域活動などを通じた人と人との温かいつながりがあります。地域の状況としては、国道15号線と鉄道線路の間に新しいマンションが立ち並び、子育て世代の居住率の高まりと併せ、地区別高齢化率も高まり、地元の方と転入者の方が混在している傾向にあります。これまで大切に守られてきた伝統を、次世代へ語り継ぐことのできる支援が必要であると考え、多世代交流や青少年育成、子育て世帯へのアプローチ等を積極的に行い、世代を超えたつながりやネットワークの拡充が必要だと考えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	元気づくりステーションボランティア連絡会を継続的に実施し、お互いの困りごとの共有や解決策の相談を行いながら、各ステーションの横のつながりを維持し、今後の活動継続を支え合っていく。 介護予防の人材育成の観点から、介護予防に取り組む団体から参加者を募り、簡単な体操や脳トレのアイデアを学ぶことが出来る機会とそれぞれの団体同士のつながり作りが出来る機会を提供する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域行事や老人クラブの活動への参加することで地域住民のニーズを調査し、情報を提供する機会の創出を継続して行う。また集まりの場に来ることが難しい方たちへの情報の周知ができる方法についてどのように考えているのかヒアリングを行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	昨年度より発行を開始した「なまじゃん」による地域情報の発信を継続して行うとともに、地域課題解決に向けて月に1回地域の方との話し合いを継続し、情報の共有、取り組み内容について検討する機会をもつ。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケアプラザ周囲の剪定、自主事業の担い手(活動者)や、高齢者個人宅の庭の手入れなどを通じて、ボランティアグループ設立を目指し、定期的に活動を行う。 また、グループメンバーの募集や活動の場の情報集約や調整を支援していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	介護保険利用を考えてサービスを導入するまでのプロセスと、実際の費用負担についてわかる資料を準備し、ミニ講座、出張講座で伝えていく。在宅での生活を穏やかに続けていく方法について症状と対応事例を蓄積し、介護者のつどいで共有し、さらに相談対応にも活用する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和3年度生麦地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保するための取組を行います。 利用者にはエリア内の全ての事業者から自ら選択をしていただけるように資料を揃えてわかりやすく説明します。事業者には、利用者の希望や事業者の特徴を考慮しつつも公正な依頼をします。	個人情報はその方の人格そのものであるという意識を持ち、その取り扱いについて配慮を高めます。実際の個人情報の取り扱いとして、契約書、個人ファイル、電子媒体などは施錠できるロッカーなどで保管することとし、業務上持ち出しが必要な場合には、紛失や漏えいのないよう最小限の情報のみを持ち出しとします。事故や“ヒヤリハット”があった場合は、検証や事故防止の対策を行い、その情報を全職員で共有します。職員の危機管理意識を高め、同じことが起きないように周知徹底します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が地域で生きがいや役割をもって生活できる。介護予防、自立支援を盛り込んだ介護予防サービス・支援計画書が作成できる。	利用者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることを基本に利用者の意思を尊重したケアプランを作成する。年間486件の給付を目指し、介護保険事業の安定した運営を行う。
利用料金・実費負担	生麦地域ケアプラザの担当地域以外の地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費(実費)が必要。	サービス提供地域(鶴見区、神奈川区)以外に居住の利用者は介護支援専門員が訪問するための交通費の実費が必要。
職員体制	管理者 1名(兼務) 担当職員 3名(兼務) (社会福祉士1名、主任ケアマネジャー1名、保健師1名)	管理者 1名(兼務) 担当職員 2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「生麦地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,687,543		19,687,543		19,687,543	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	120,000		120,000		120,000	
雑入	1,000	0	1,000	0	1,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	1,000		1,000		1,000	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	19,808,543	0	19,808,543	0	19,808,543	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,803,103	0	11,803,103	0	11,803,103	
本俸	8,057,976		8,057,976		8,057,976	
社会保険料	739,508		739,508		739,508	
手当計	2,126,959		2,126,959		2,126,959	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	828,660		828,660		828,660	
その他	0		0		0	
事務費	1,662,720	0	1,662,720	0	1,662,720	
旅費	18,000		18,000		18,000	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議随費	42,000		42,000		42,000	
印刷製本費	104,280		104,280		104,280	
通信費	458,160		458,160		458,160	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	158,000		158,000		158,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	18,960		18,960		18,960	
リース料	442,320		442,320		442,320	
手数料	0		0		0	
地域協力費	76,000		76,000		76,000	
その他	175,000		175,000		175,000	
事業費	942,000	0	942,000	0	942,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	900,000		900,000		900,000	
その他	0		0		0	
管理費	4,006,720	0	4,006,720	0	4,006,720	
光熱水費	1,403,040		1,403,040		1,403,040	
清掃費	818,280		818,280		818,280	
機械警備費	455,040		455,040		455,040	
設備保全費	1,211,860	0	1,211,860	0	1,211,860	
空調衛生設備保守	459,780		459,780		459,780	
消防設備保守	67,940		67,940		67,940	
電気設備保守	516,660		516,660		516,660	
害虫駆除清掃保守	63,200		63,200		63,200	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	104,280		104,280		104,280	
共益費	0		0		0	
その他	118,500		118,500		118,500	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	920,000	0	920,000	0	920,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	920,000		920,000		920,000	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,808,543	0	19,808,543	0	19,808,543	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	120,000	0	120,000	0	120,000	
自主事業費 支出	900,000	0	900,000	0	900,000	
自主事業 収支	△ 780,000	0	△ 780,000	0	△ 780,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	1,000	0	1,000	0	1,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	1,000	0	1,000	0	1,000	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「生麦地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,006,000		25,006,000		25,006,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		0		0	
雑入	1,000	0	1,000	0	1,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	1,000		1,000		1,000	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	30,963,000	0	30,963,000	0	30,963,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,017,440	0	27,017,440	0	27,017,440	
本俸	16,592,351		16,592,351		16,592,351	
社会保険料	3,376,846		3,376,846		3,376,846	
手当計	5,593,649		5,593,649		5,593,649	
健康診断費	175,000		175,000		175,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,279,594		1,279,594		1,279,594	
その他	0		0		0	
事務費	1,345,280	0	1,345,280	0	1,345,280	
旅費	72,000		72,000		72,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議滞在費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	27,720		27,720		27,720	
通信費	213,840		213,840		213,840	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	92,000		92,000		92,000	
職員等研修費	100,000		100,000		100,000	
振込手数料	5,040		5,040		5,040	
リース料	343,680		343,680		343,680	
手数料	0		0		0	
地域協力費	74,000		74,000		74,000	
その他	207,000		207,000		207,000	
事業費	1,350,000	0	1,350,000	0	1,350,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	296,000		296,000		296,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	270,000		270,000		270,000	予算:指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,124,280	0	1,124,280	0	1,124,280	
光熱水費	372,960		372,960		372,960	
清掃費	216,720		216,720		216,720	
機械警備費	120,960		120,960		120,960	
設備保全費	382,140	0	382,140	0	382,140	
空調衛生設備保守	122,220		122,220		122,220	
消防設備保守	18,060		18,060		18,060	
電気設備保守	137,340		137,340		137,340	
害虫駆除清掃保守	16,800		16,800		16,800	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	87,720		87,720		87,720	
共益費	0		0		0	
その他	31,500		31,500		31,500	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	30,963,000	0	30,963,000	0	30,963,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	720,000	0	720,000	0	720,000	
自主事業 収支	△ 720,000	0	△ 720,000	0	△ 720,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	1,000	0	1,000	0	1,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	1,000	0	1,000	0	1,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 生麦地域ケアプラザ

R3年4月1日～ R4年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,800			3,800		3,800	5,880		5,880			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	3,800	0	3,800	3,800	0	3,800	5,880	0	5,880	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	1,100		1,100			0	7,600		7,600			0			0
	事務費	100		100			0	400		400			0			0
	事業費			0			0	200		200			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	2,048		2,048	1,982	0	1,982	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,048		2,048	1,982		1,982			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	3,248	0	3,248	1,982	0	1,982	8,200	0	8,200	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	552	0	552	1,818	0	1,818	-2,320	0	-2,320	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	やさしい体操	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域高齢者の健康維持・増進、介護予防として取り組む。また、ケアプラザ職員が講師となることで参加者とのコミュニケーションを図り、顔の見える関係づくりを行う。	1:高齢者		ケアプラザ職員が講師を順番に務め、椅子に座って行えるストレッチ、体操、脳トレなど行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 毎週火曜日 13:00~13:45		
2	かんたん絵手紙	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	絵手紙を描くことを通じて指先を意識的に動かし脳の活性化、介護予防につなげる。参加者同士の仲間づくりの場とする。	5:地域		講師の手本に沿って絵手紙を製作する。絵を通し、楽しみつつ仲間を作り、閉じこもり、認知症予防を図る。 会場:生麦地域ケアプラザ 毎月2回 水曜または土曜日 10時00分~11時00分		
3	世界のあれこれ	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の集いの場を提供するとともに高齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り組む。	1:高齢者		世界地図を見ながら世界史についての穴埋め問題や世界のホットな話題を通じて皆で楽しみながら脳トレを実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 13:30~14:30		
4	英語で脳トレ	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の集いの場を提供するとともに高齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り組む。	1:高齢者		簡単な英語にふれながら手遊びやゲームを行い、皆で楽しみながら脳トレを実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 13:00~13:45		
5	夕暮れラジオ体操	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の健康維持・増進を目的に、外に出て活動する場の提供を行う。	5:地域		ケアプラザの向かいにあるふれあいの家の中庭にてラジオ体操やストレッチを行う。 会場:ふれあいの家 中庭 毎週水曜日 16:20~16:50		
6	むぎわらクラブ	平成26年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザの植木の剪定や草むしり、花壇整備に加えて、生麦エコキッズクラブで子ども達の活動をサポートする。	5:地域		ケアプラザの植木の剪定や草むしり、花壇の整備を行う。 生麦エコキッズクラブの子どもたちの活動をサポートする。 会場:生麦地域ケアプラザ 随時実施		
7	生麦エコキッズクラブ	平成26年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	小学生が植物を育てる喜び、地域の自然を大切にすることを育むことを目的とする。実施にあたり、地域ボランティアのサポートを受け、世代を超えた交わりを大切にしている。	4:子ども・青少年		ケアプラザの花壇整備や、グリーンカーテン作り、清掃活動、エコおもちゃ作りなどを通して、自らの暮らす地域の環境について考え、思いやりの心を育み、責任を持つエコ活動に取り組む機会。小学校のキッズクラブと連携し、活動の一環として行えるように調整する。また新たに出来た園芸ボランティアと一緒に活動できる企画も実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 不定期 土曜日 10時00分~11時30分		
8	生麦学び遊び場の会	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	学習につまづきを覚えやすい小学校3・4年生を対象に地域住民、生麦小学校の元先生などがボランティアで宿題のサポートを行う。	4:子ども・青少年		学習につまづきをおぼえやすい3・4年生を対象に、夏・冬休みに地域住民や元生麦小学校の先生たちが宿題のサポートや遊びの機会として、ポッチャなどを行う。ケアプラザは、広報・場所貸しの支援を行う。 長期休暇期間 会場:生麦地域ケアプラザ		
9	チャリティーラン	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	横浜YMCAインターナショナル・チャリティーラン(参加費で障がい児の支援をするイベント)への参加を通じて地域住民の障がいへの社会的理解・関心を高める一助とする。	2:障害児・者	5	地域住民で構成されたチームと一緒にチャリティーランに参加する。 年1回 10~11月頃実施		
10	麦の風NEWS (ケアプラザニュース、広報誌)	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民向けに自主事業、講座、地域行事などの情報をわかりやすく、かつタイムリーに発信する。	5:地域		ケアプラザで行う自主事業や講座の情報や地域行事の情報などを掲載し発信する。自治会・町内会の回覧と掲示版(別途掲示版用も作成)で広く周知を行う。 月1回の発行		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
11	登録団体交流会	平成26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザを利用している登録団体同士が交流し、お互いの活動を知る機会とし、団体同士の横つながりを作る。ケアプラザの利用方法を正しく周知していく機会とする。	5:地域		同じ地域で活動している団体が一同に集い、交流の時を持つ。互いの活動を知り、情報交換を通して更なる活動の発展のきっかけ作りとなる。 会場:生麦地域ケアプラザ 年1回 8月ごろ		
12	ボランティア感謝会・交流会	平成27年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	2021年度ケアプラザにてボランティア活動を行った方を対象に、活動に対する感謝の意を伝え、ボランティア同士の交流の機会とする。 また、2022度に向けてそれぞれのボランティアの新たな活動のきっかけを見つける機会とする。	5:地域		簡単なゲームを行いながら交流、ボランティア活動の表彰、ボランティア同士での意見交換などを行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 年1回 3月頃		
13	おたっしやクラブ	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症理解と認知症予防の普及啓発やエンディングノートの普及啓発を行う。	1:高齢者	5	認知症、エンディングノートに関する情報を提供。テキストは区からの配布物、コロナ禍でのコミュニケーション不足を補う意味で簡単なアイスブレイクを行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第1金曜 13:00~14:00		
14	ココリ小麦の風	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	俳句を通じた認知症理解と介護保険制度情報提供を行う。	1:高齢者	6	介護保険関連情報を共有する。季節を楽しむために俳句を楽しむ時間を設ける。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第4火曜日 14:00~14:45		
15	えんぴつサロン	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	脳トレをしながら情報共有しコミュニケーションする機会を提供する。	5:地域	1	時間を決めて、程よい緊張感の中で脳トレプリントを行う。そのあとで、簡単な講評と解説を行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第4月曜日（人数が多い場合には午前と午後に分けて行う。）		
16	ミニ講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域への、ケアプラザおよび地域包括支援センターの認知度向上とエンディングノートの普及啓発を行う。	5:地域	1	ハートページ、はじめての介護保険、わになるノート、ご存じですか成年後見制度、等をテキストとしてミニ講座を開催する。総合相談支援機関としての地域包括支援センターのご案内を行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 月2回程度開催		
17	成年後見制度を知るための講座	平成31年度/令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度利用促進を行う。	5:地域	2	親なきあとの障がい者のために、どのような準備をすればよいかの講座を行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 関係機関と調整のうえ、年1回程度開催		
18	介護者のつどい	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護に役立つ知恵と情報提供と情報交換、介護疲れをいやす場の提供、介護者支援のためのICT活用の方法を探る。	5:地域	7	毎月2回開催し、各月1回は、介護関連情報交換交流会を共催で行う。個別相談は、包括職員が対応する。もう1回は、これからの介護情報、情報交換、情報取得の方法として、ICTの活用が必須となってくると思われるのでWi-Fiを活用したプログラムを行う。 講師を依頼する場合には、講師謝金、参加費などが発生するため、ケアラズカフェつむぎサロン単独開催で、ケアプラザとしては後方支援をする。 会場:生麦地域ケアプラザ 第2と第3木曜日		
19	気軽に生麦散歩♪	平成30年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	老人クラブ同士や単位町内会を越えたつながりを強化する為、実行委員会形式をとり、地区全体の取り組みとして生麦散歩を企画・開催する。	1:高齢者	5	各老人クラブから数名ずつ実行委員を選出して企画・運営をともに行う。生麦散歩当日は、参加者同士が企画を通して交流できる機会となるように配慮する。 年1~2回		
20	園芸ボランティア	平成31年度/令和元年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域で植物のお世話に困っている方の庭の手入れ等手伝ってみたいという声から、公園や庭の手入れ等を園芸ボランティア活動を実施していく。	5:地域	1	ケアプラザ周辺や公園、高齢者個人宅の庭の手入れを行う。 実施時期ややり方については参加者と随時相談しながら決めていく。		